



▲古河城に見立てた櫓を囲んで多くの人が踊りました

夏の風物詩 古河盆踊り大会

8月14日・15日、古河第四小学校で第63回古河盆踊り大会を開催しました。古河城を彷彿とさせる大きな櫓を設置し、おはやし団体による「古河甚句」と「枕河盆踊り唄」の生演奏に合わせて踊る様子は、他の盆踊り大会とは一味違う古河市ならではの演出です。来場者は唄を口ずさんだり踊りの輪に加わったりして、思い思いに盆踊りを楽しみました。



▲子どもから大人まで多くの人が参加し、花火玉のガラ等をたくさん収集しました

掃除してきれいな会場に 古河花火大会後の 河川敷清掃

8月4日、花火大会打ち上げ会場の古河ゴルフリンクスで河川敷清掃が行われました。早朝にもかかわらず行政自治会や各種団体・企業・学校など総勢2,698人のボランティアが参加し、1.53トンのごみを回収することができました。古河花火大会は、市民の皆さんのご協力により毎年盛大に開催できています。ありがとうございました。

乾いた園庭に潤いを 打ち水大作戦2019

7月31日、古河第三保育所で打ち水大作戦2019を行いました。この活動は、手軽に取り組める地球温暖化対策の一つであり、園児が楽しみながら環境について学ぶことを目的としています。参加した年長児の16人は、地球温暖化防止に関連する紙芝居を見た後、柄杓を使って園庭に打ち水を行いました。



▲たくさん打ち水したから涼しくなったかな

地域の悪疫退散を祈願 悪戸新田獅子舞



▲市役所古河庁舎で披露された獅子舞

7月28日、市指定無形民俗文化財の悪戸新田獅子舞が雀神社を出発し、古河地区を練り歩きました。古河公方足利成氏の命により悪疫の平癒と退散を祈願して舞ったのが起源とされ、現在も昔と変わらない伝統行事が受け継がれています。舞が終わると、見物客から大きな拍手が送られました。

古地図から見える昔の日本 鎖国時代 海を渡った日本図

7月13日～9月1日、古河歴史博物館で特別展「鎖国時代 海を渡った日本図」を開催しました。この特別展は、同館所蔵の絵地図や江戸時代にヨーロッパで刊行された日本図や海図などの展示品から、当時の日本への関心の高さを知ることができました。来場者はさまざまな地図を見て、当時の西洋人の好奇心に関心を寄せていました。



▲国際地図学会のテクニカルツアーに参加した人たち

古河で育ったブランド肉を召し上がれ 第2回 KOGA肉祭り



▲常陸牛のステーキを求め、多くの人が行列を作りました

7月20日、古河駅西口イベント広場でKOGA肉祭りが開催されました。会場には市内飲食店による屋台が並び、市内で肥育された常陸牛やローズポーク、常陸の輝きなどを販売。屋台の前には、普段は市内に流通しない肉を求める多くの人が並び、食べた人からは「柔らかくておいしい」などの声が聞かれました。